

令和4年 大宮八幡宮秋季例祭奉納

回覧

人形淨瑠璃芝居

今田人形公演

ところ とき

十月十五日(土) 午後六時三十分

今田人形の館 (飯田市龍江 大宮八幡宮境内)

出演 今田人形座

竜峡中学校今田人形座

宵祭り
ろうそく公演

本祭り(16日)は二人三番
奉納公演のみとなります

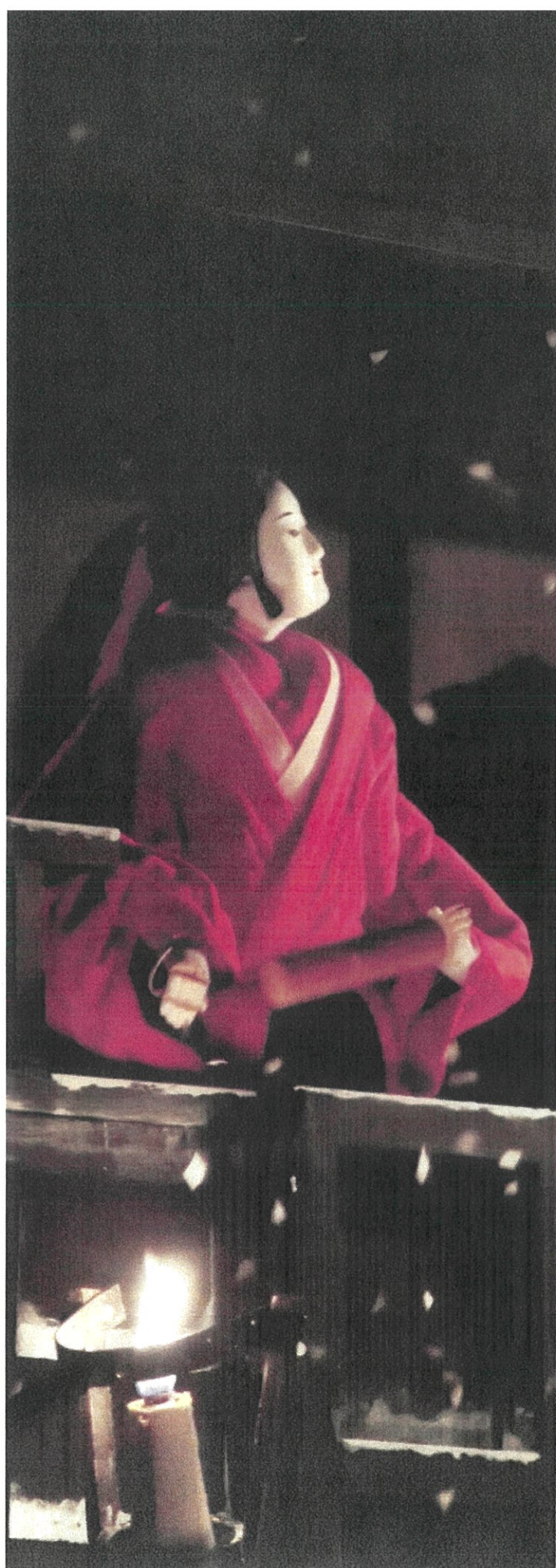
入場無料

感染防止対策に留意しながら実施します
感染状況により中止となる場合があります

問い合わせ先

飯田市龍江公民館
今田人形座事務局

TEL 0265-27-3004
TEL 0265-27-2128



宵祭り ろうそく公演 15日(土) 18:30開演

えびすまい
戎 舞

めいぼくせんたいはぎ まさおかちゆうぎのたん
伽羅先代萩 政岡忠義の段

つぼさかれいげんき やまのたん
壺坂靈験記 山の段

だてむすめこいのひがのこ ひのみやぐらのたん
伊達娘恋緋鹿子 火見櫓の段

今田人形座

竜峡中学校今田人形座

今田人形座

今田人形座

* 扉を開放するため冷え込みが予想されます 暖かい服装でお越しください
* フラッシュ撮影はご遠慮ください



◆座員募集

今田人形座では座員を募集しています 人形遣い・太夫・三味線・裏方など
興味のある方はぜひご連絡ください 稽古日*日曜日19:30~ 見学・体験できます

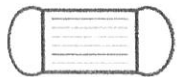
新型コロナウイルス感染症予防のため、ご協力をお願いします

* 本年は南信州在住の方を対象に実施します

* 発熱や咳など風邪症状のある方は来場をご遠慮ください

* 入り口での検温・連絡先記入などにご協力ください

* 感染状況により中止となる場合があります



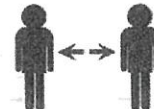
マスクを着用の上
ご来場ください



手指消毒・手洗いに
ご協力ください



入場時の検温で発熱が
ある場合は入場をお断りさせてい
ただきます



大声での会話はお控えいただき、
なるべく社会的距離の確保を
お願いします



最新の状況は龍江ホームページ
<https://tatue.jp> または
公民館(27-3004)で
ご確認ください

令和4年度 赤い羽根共同募金戸別募金ご協力のお願い

毎年、赤い羽根共同募金運動にあたたかいご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。さて、本年も社会福祉法に定められた民間の募金活動として、赤い羽根共同募金が10月1日(土)より全国一斉に展開されます。

この運動で集まった募金の一部は、各地区まちづくり委員会等の貴重な財源として活用されています。そのため、日頃から住みよいまちづくりのリーダー役として活動されている、まちづくり委員会等の役員の方・組長さん等に、従来より募金ボランティアとなっただき、チラシの配布や募金の取りまとめをお願いしております。何かとお手をわずらわせる事も多いかと思いますが、今年度も格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、この募金活動はご家庭で、職場で、学校で、いつでもどこでも参加していただけるボランティア活動となっています。事前に必要な額を決めて活動する計画募金であるため、目安額はありますが各ご家庭でのご判断により金額にこだわらず、ご協力いただけますようお願いいたします。

記

1. 目安額 1世帯650円を目安にお願いしておりますが、金額にはこだわらずできるだけのご協力をお願いいたします。
2. 納入期日 10月末日
3. 納入方法 組長様または各地区の納入方法にて取りまとめをお願いします。
4. 納入場所
 - (1)共同募金会事務局窓口 平日 8:30~17:30
(飯田市社会福祉協議会内)
東栄町(さんとびあ飯田)
 - (2)市役所本庁舎会計窓口 平日 8:30~17:15
大久保町(市役所1階)
 - (3)市役所市民課証明書発行窓口 平日 17:15~19:00
大久保町(市役所1階) 土曜日 8:30~17:15
 - (4)りんご庁舎市民証明コーナー 平日 8:30~17:15
本町(トップヒルズ本町2階)
 - (5)市役所各自治振興センター窓口 平日 8:30~17:15
5. その他
 - ①金額入り領収書の発行を希望される方は受付窓口へその旨お伝えください。
 - ②配布資材は下記の通りです。よろしく願いいたします。
 - ☆ 募金ご協力のお願い通知 … (組合回覧)
 - ☆ 募金の使われかたについて … (組合回覧)
 - ☆ チラシ、封筒、赤い羽根 … (各戸配布)
 - ③募金の取扱については各地区の従来からの方法によってください。
 - ④募金封筒への個人名の記載はなるべくお控えください。

令和4年9月

～市民の皆様へ～

飯田市共同募金委員会

赤い羽根共同募金戸別募金ご協力のお願い

毎年、赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございます。みなさんの温かい思いやりに支えられて、今年もこの共同募金運動が10月1日より全国一斉に行われます。



みなさまからお寄せいただく募金は、市町村ごとに用途を決め、まちづくり委員会等の地域福祉活動の充実、高齢者・障がい者・青少年の福祉サービス、災害時に備えての積立、ボランティアの育成・活動支援等のために役立てられています。共同募金は、市民が集めて、市民が使うといった、募金と助成が循環する地域でいきる募金です。

またこの共同募金のご家庭で、職場で、学校で、いつでも、どこでも参加していただけるボランティア活動です。募金額については、一世帯650円を目安にしておりますが、各ご家庭のご判断により金額にこだわらず、できるだけのご協力をお願いいたします。

なお法人募金につきましては後日、各法人様にご依頼をいたしますので、ご承知おきください。

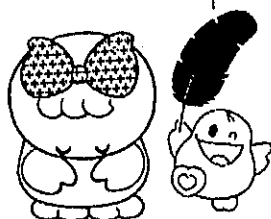
《お問い合わせ》

長野県共同募金会飯田市共同募金委員会

〒395-0024 飯田市東栄町3108-1

飯田市社会福祉協議会内

TEL. 53-3040 FAX. 53-3186





赤い羽根共同募金は みなさんの地区で 役立てられています。



《龍江地区の赤い羽根共同募金の使われ方》



高齢者の方のために

☆各区敬老事業

《ありがとうメッセージ》

新型コロナ感染症対策を講じ安心して地区在住の高齢者が集まることができる機会を作ることができました。久しぶりに顔を合わせた皆様は笑顔で楽しそうにお話しされていました。



地域のみなさんのために

☆世代間交流事業

《ありがとうメッセージ》

コロナ禍においてお出かけの機会が減少した子育て家庭への情報提供のために、子育て家庭向けのパンフレットを集めて掲示できるスタンドを設置することによって、子育て家庭の応援をすることができました。



子どもたちのために【社協配分事業】

☆龍江小・竜峡中・竜東中学校の特別支援学級のみなさんの活動のために歳末激励訪問

☆各小中学校・高校の図書購入補助



障がいのある方のために

☆障がい者支援センター七和の里の備品整備



みなさまからお寄せいただいた募金の一部は、配分金としてお住まいの地区で、地域のためにお使いいただいています。今年度も赤い羽根共同募金にご理解とご協力をお願い致します。



飯田市共同募金委員会 事務局 飯田市社会福祉協議会内

〒395-0024 飯田市東栄町 3108-1 TEL 53-3040 FAX 53-3186

お住まいの地区の法人募金にご協力いただいた企業等の皆様

令和3年度

(敬称略、順不同)

前沢肉店
竜峡レミコン(株)
信濃ブロック(有)
天竜技研
ヤマギシズム生活飯田実顕地
(有)ピー・エー・ピー アライ
(有)龍江自動車商会
(株)アサヒ
エルコンパスイプサ
丸西石油(株)
大和グラビヤ(株)
(株)丸久
(有)丸総製材所
(株)LADVIK
アスザック(株)
市場屋プロパン



ご協力ありがとうございました

(龍江地区)

令和4年度
飯田市版

赤い羽根共同募金



10月1日～12月31日

ご協力ありがとうございました。



令和3年度募金報告

13,249,176円

【赤い羽根共同募金とは？】

- 昭和22年、「国民たすけあい運動」として始まりました。戦争で家族を失った子供たちのため、また、戦後の一助として被災した福祉施設を中心に支援が行われました。
- 現在は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせることができるよう、公共のサービスだけではカバーできない、さまざまな地域福祉課題に取り組む民間団体を支援する、「じぶんの町をよくするしくみ」として取り組まれています。地域で暮らす人たちが住みやすくなるように、みんなでちょっとずつ助け合う、というのが共同募金の考え方です。
- 共同募金運動は社会福祉法に定められた民間の募金運動です。厚生労働大臣の告示により全国で一斉に行われます。

【飯田市での募金活動の紹介】

- 全国で年間200万人のボランティアによる民間の募金活動です。飯田市でも多くのボランティアが活動に参加してくれています。



高校生ボランティアによる募金活動

【募金の使い道】

- 共同募金は困っている人ばかりではなく、市内20地区の福祉事業の活動資金として、貴重な財源となっています。
- お寄せいただいた共同募金は飯田地域の福祉事業（市内20地区の高齢者、障がい者、児童青少年、住民全般）のために使われています。また長野県の福祉事業、災害等の準備金や地域の防災物品の整備などにも使われています。

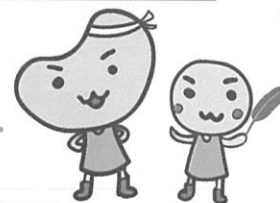


◁左記QRコード
赤い羽根データベース
「はねっと」からも情報
閲覧等が行えます。

令和4年度目標額

13,500,000円

今年もみなさまの
あたたかいご協力
をお願いいたします。



<高齢者福祉配分>



介護者慰労事業助成
(橋南地区)

<民間福祉施設配分>



私立保育園で
加外付などを整備

<児童福祉事業配分>

市内33の小・中・高校に図書カードの配分

<安心・安全なまちづくり活動配分>



避難誘導用
物品整備
(鼎地区)

長野県共同募金会 飯田市共同募金委員会

飯田市東栄町3108-1 飯田市社会福祉協議会内 TEL.0265-53-3040

皆様のやさしさが、
多くの人を支えます。
ありがとう

赤い羽根は小さなことをしています。

たすけあ
みなで赤い羽根をもっと大きく育てよう！

共同募金
10月1日から

困ったときは、おたがいさま

支え合う人たちがいる

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ。

たすけあ
共同募金
10月1日から

みんなしあわせに

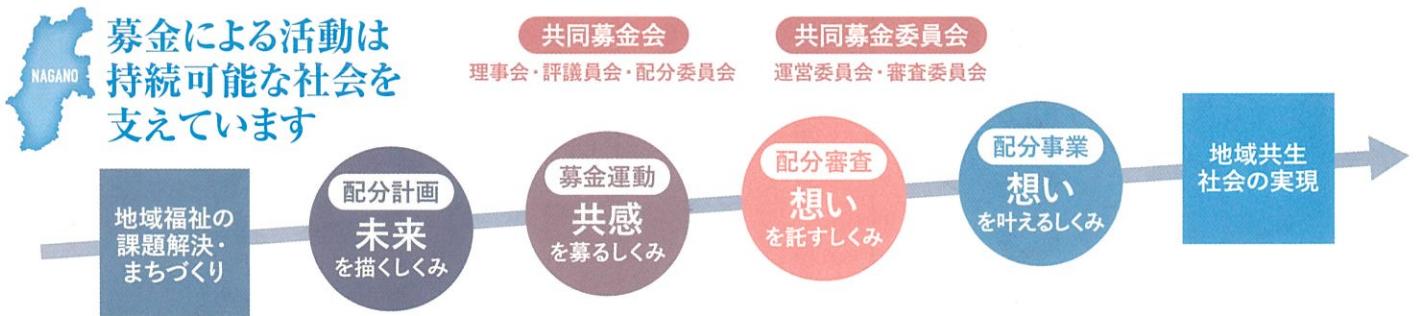
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、戦後の疲弊した社会で、住民相互の「たすけあいの心」から
戦災孤児や福祉施設などを支援したことが始まりです。

今では子どもの居場所づくりや高齢者の見守り訪問、災害への備えなど、身近な福祉活動に使われています。

赤い羽根共同募金は住民みんなで支える「計画募金」(社会福祉法第119条)です。
事前に各市町村で必要とされる活動の資金ニーズを集約し、目標額を定めて募金を行います。
そのため募金のお願いの際、目安としての額を示す場合があります。

地域の福祉を地域で支える「しくみ」が赤い羽根共同募金です。



令和4年度の目標額と用途計画 **403,858,000円** [赤い羽根募金 390,858千円 | NHK歳末たすけあい募金 13,000千円]

市町村のさまざまな地域福祉推進に向けた事業	63.6% (256,858千円)	地域住民組織等の防災・防犯を強化する各種事業	5.0% (20,000千円)
福祉施設・事業所の建物改修・備品整備	2.6% (10,660千円)	被災世帯をお見舞いする事業(災害援護金)	0.2% (1,000千円)
福祉施設・事業所の自動車整備	4.5% (18,000千円)	災害時の支援に備える積立(災害等準備金)	3.0% (12,115千円)
福祉団体・ボランティア・NPO団体等の各種事業(コロナ禍の活動支援を含む)	6.4% (26,030千円)	運動推進経費等	14.7% (59,195千円)

共同募金の使いみちは、「はねっと」で公開しております。

はねっと

「共同募金」には税法上の優遇措置がありますのでご活用ください。



社会福祉法人
長野県共同募金会

〒380-0871 長野市西長野143-8
TEL026-234-6813 FAX026-234-3024
<https://www.akaihane-nagano.or.jp/>



南信州に

オープンイノベーションの波を!

地域・業種を超えた連携で

次の時代を切り開こう。

地域資源活用シンポジウム

10/6 木 13:30-16:50

2022

産業振興と人材育成の拠点
Es・バード A棟ホール

講演会 <13:30-15:30>



名古屋大学 未来社会創造機構
オープンイノベーション推進室 特任教授

寺野 真明 氏

「オープンイノベーションが地域を活性化する、
企業、大学、そして地域がつながる仕組み」

プロフィール: 大阪大学大学院冶金工学専攻を卒業後、某電機メーカーに勤務、研究開発部門から新商品企画、開発、経営企画等を経験した後、イントプレナーとして新規事業開発に従事。家電事業のゲームチェンジを目標とするコーヒー焙煎サービス事業の立ち上げからICT農業、屋外ミストなどの各種新規事業を総括。前職勤務30年の後、日本における大学起点的イノベーション強化の必要性を痛感し、名古屋大学に転職し、産産学連携型のオープンイノベーション推進に携わり、現在に至る。



株式会社さとゆめ 代表取締役社長
沿線まるごと株式会社 代表取締役社長
株式会社EDGE 代表取締役社長

嶋田 俊平 氏

「オープンイノベーションによる事業創出・地方創生
～村まるごとホテル・癒しの森事業などを事例に～」

プロフィール: 京都大学大学院農学研究科森林科学専攻修了。環境系シンクタンク・(株)ブレイク研究所に入社、地域資源を活用したコミュニティ・ビジネスの事業計画立案等に従事。2013年に株式会社さとゆめを設立。「ふるさとを大切に」をミッションに、地方創生の戦略策定から商品開発・販路開拓、店舗の立上げ・集客支援、観光事業の運営まで、一気通貫で地域に伴走する事業プロデュース、コンサルティングを実践。

地域商品開発事例発表 <15:30-16:15>

NPO法人いなだに竹Links 代表理事

曾根原 宗夫 氏

trackwork株式会社 代表取締役

近藤 サトル 氏

パネルディスカッション <16:15-16:50>

南信州地域資源活用商品開発
オープンイノベーションプラットフォーム構築事業

【長野県地域発元気づくり支援金活用事業】

当事業は、南信州の豊かな自然・文化・社会が育んだ特色ある農林業などの地域資源と、高い技術を持つ商工業の技術やノウハウをマッチングすることで付加価値の高い商品を生み出す仕組みづくりを目指しています。

ご参加方法は、現地参加とオンライン視聴からお選びいただけます。

【お申込み期限】10月3日(月)まで



参加お申し込みは、左記QRコードより

webフォームにアクセスしてください。

主催: 公益財団法人南信州・飯田産業センター

email: msoip@isilip.com

TEL: 0265-52-1613

■ 事業詳細・FAXによるお申込みは裏面にてご案内しております。 住所: 〒395-0001 長野県飯田市座光寺3349-1

後援: 飯田市

「南信州地域資源活用商品オープンイノベーションプラットフォーム構築事業」について、今後のイベント等詳細については、主催者webサイトにてご案内しております。

<http://www.isilip.com/2495/>



南信州地域資源活用商品開発オープンイノベーションプラットフォーム構築事業

知る

シンポジウム

地域資源の商品化事例や、観光を活用した磨き上げの取り組みを紹介します。

磨く

マーケティング支援

自社でお持ちの地域資源をアピールするための準備のお手伝いをします。

知り合う

交流展示会

地域資源活用をテーマに多業種の事業者が集まります。仲間を探しましょう。

学ぶ

セミナー

BtoC商品開発や協働開発の取り組みに必要な知識を共に学びます。

地域資源活用シンポジウム

◆シンポジウムご参加お申し込み web フォームはこちら。

◆ <https://forms.gle/9vUaUbBf7x8Tztz2A>



◆本事業についてのお問い合わせはこちら。

公益財団法人南信州・飯田産業センター 〒395-0001 長野県飯田市座光寺 3349-1

◆ 0265-52-1613 ◆ msoip@isilip.com

【お申込みに際して】
お申込みから1週間以内に e メールにて確認のご連絡をさせていただきます。連絡がない場合はお申し込みが完了していない場合がございますので、お手数ですがご確認をお願いします。

【オンラインでご視聴の場合】
◆パソコンやスマートフォンなどの端末、ネット環境が必要です。
◆お申し込み後にオンライン配信の接続情報をご登録のアドレスに e メールにてお送りします。
◆Gmail や Yahoo! メールなどのフリーメールアドレスをご利用の方、フィルタリング機能を有効にしている方は、迷惑メールフォルダもご確認ください。

お申込み締切日 10月3日(月) ※プログラムは、予告なく変更される場合があります。
※感染症感染拡大防止対策に万全を期して開催いたします。

用紙は切り取らずにこのままご送付ください。

「地域資源活用シンポジウム」FAX 参加申込欄

FAX 0265-24-0962

必要事項をご記入の上、こちらの面をご送付ください。
FAX番号をよくご確認の上、お間違のないようご送付ください。

◆下記の太枠内に必要事項をご記入ください。

*ご記入必須項目

お申込日 令和 4 年 月 日

グループ参加 の場合は代表者名	フリガナ	グループ参加 の人数	人	* eメール	
*ご住所	〒	*電話番号		*年齢	*性別 男・女・回答しない
*ご所属 企業・地域団体 など		*業種	<input type="checkbox"/> 地域団体 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 林業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 観光業 <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> 飲食店・宿泊業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 教育関係 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他()		
このイベント を向で知りま したか? (複数 回答可)	<input type="checkbox"/> チラシ・ポスター <input type="checkbox"/> YouTube広告 <input type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> 行政の広報 <input type="checkbox"/> お住まいの地域の広報 <input type="checkbox"/> 知人からの口コミ <input type="checkbox"/> その他()	*参加形式	<input type="checkbox"/> 現地参加(エス・バードA棟ホール) <input type="checkbox"/> オンライン参加		
登録者への事前質問 イベント時に一部回答 させていただきます。 ()			お問い合わせ・備考欄		

“ゆいの会”の
ねがいの結晶

ゆいの里

社会福祉法人 ゆいの里

「発行責任者」瀬古文美

特別養護老人ホーム ゆい デイサービスセンター および
〒399-2221 飯田市龍江7159-1
Tel 0265-27-4600 Fax 0265-27-4606

居宅介護支援事業所 介護相談センターゆい
〒399-2221 飯田市龍江3283-1
Tel 0265-27-2929 Fax 0265-27-4607

養護老人ホーム ハートビル川路
〒399-2431 飯田市川路3457-1
Tel 0265-27-2208 Fax 0265-27-4657

事業所内保育所 川路おむすび保育園
〒399-2431 飯田市川路3467-2
Tel 0265-49-3067 Fax 0265-49-3068

かわじデイサービスセンター
〒399-2431 飯田市川路3467-2
Tel 0265-27-5022 Fax 0265-27-5082

障がい者支援センター 七和の里(ふわり)
〒399-2221 飯田市龍江7033-1
Tel&Fax 0265-27-5100

障がい者支援センター 七和の里(ゆらり)
〒395-0806 飯田市鼎上山1552-1
Tel&Fax 0265-49-8885

<http://yuinosato-nagano.or.jp>



かわじデイサービスセンター

笑い声の絶えない

デイサービスセンターを目指して

かわじデイサービスセンターは定員35名の高齢者の通所介護施設です。

川路小学校と川路保育園に囲まれ、おまけに昨年からは未満児保育園が同じ建物内で始まり、いつも子どもたちの元気な声が聞こえてくる施設です。

コロナ禍で思ったように子どもとデイ利用者の交流ができない時もありましたが、「今ならやれる!」「これならやれる!」を大切にしています。おむすび保育園の子どものお誕生日をデイサービスでお祝いしたり、デイサービスの玄関で子どもが、利用者さんのお迎えをしてくれたりしています。

この2年間なかなか頼めなかったボランティアさんの余興も昨年はお願いすることができ、歌や余興を一杯楽しみました。外部との接触ができない時期は、職員が知恵を振り絞って、役者になったりダンサーになったりしてその時々レクリエーションを盛り上げています。利用者さんも職員も笑い声が絶えません。

みんな元気、みんな笑顔。そんなかわじデイサービスセンターであり続けたいと思います。今後とも、ご支援の程よろしくお願い致します。

かわじデイサービスセンター

所長 原 耕平

ハートヒル川路



藤棚でお茶会



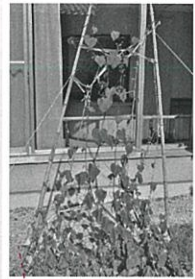
夏野菜を作るぞ～



たなばた飾りの制作中



カラオケ大会の再開!



育てたアサガオが咲きました



バラもきれいに咲きました

かわびていサービスセンター



川路小学校へお花見に出かけました



初めてのハイタッチ

次の一手をよく考えて



外は気持ちいいな

カレンダー製作中



花も女性も両方ステキ

川路おむすび保育園



一本橋も平気だよ!



モリモリ食べて



ぐっすり眠る



5区の公園はほくの公園



何かいるかなー

おじいちゃん
おばあちゃん
おはようございます!



各施設の様子をご紹介 フォトギャラリー

特養ゆい2階



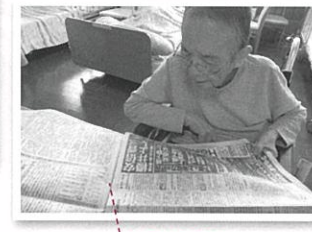
きれいにたたむぞー



素敵な笑顔で始まり



ラベンダー、いい香り



ふむふむ

特養ゆい1階



今年も誕生日を迎えられてうれしいです

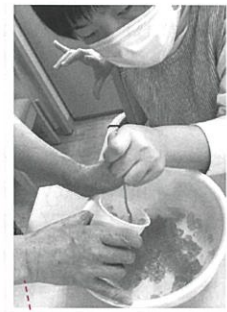


くるしゅうない
くるしゅうない



うれしー♪

障がい者支援センター七和の里



余暇の日にゼリーの
おやつ作りをしました



父の日カードを
作りました



6月余暇の日は
かざこしこどもの森で
いっぱい体を動かしました



4つぼのクローバー
見つかるかなー

デイサービスセンターおよりて



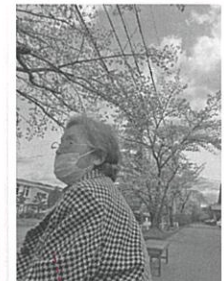
これは
おいしそうだなあ



畑でこんなに
収穫できました



素敵な笑顔を
ありがとう



綺麗な桜♪



落ちる落ちるー

川路地区全体での水防訓練へ参加

5月22日に川路地区を中心に天竜川上流総合水防演習が行われました。その演習スケジュールの1つとして4月27日に行われたのが、浸水危険区域にある高齢者施設の利用者が高台にある福祉避難所となるハートヒル川路へ避難するというものです。

今回の演習は、飯田市、川路まちづくり委員会、避難区域に該当する高齢者施設、ハートヒル川路が協働して、天竜川の氾濫時に備えるための現実的に様々な危険要因となりうることを想定、確認しながら行いました。実際に発生した際に避難誘導がスムーズに行えるように、川路まちづくり委員会による避難開始指示の連絡から、ハートヒル川路への避難経路の確認作業後の避難誘導まで、1時間ほどの時間が掛かりました。

「オレンジカフェよっ」といでポッチャを楽しみました!



1月の2週目以降からお休みしていたオレンジカフェが4月から再開し、4月23日にはポッチャ大会をしました。くじ引きで3人1チームの5チームで戦いました。ネーミングも楽しんで、「ゆいの里理事長杯争奪戦」と名付けて、キャンディで作った金・銀・銅のメダルをかけて楽しみました。90歳の方、車いすの方、歩行器の方、運動が苦手な方も大活躍。それぞれが作戦を立てますが、作戦通りにいかずチームに貢献するつもりが味方のボールを突飛ばし、歓声を上げたりため息をついたり力を存分に発揮(?)して楽しみました。観戦するのも次の自分たちの作戦の参考になり、熱い戦いが繰り広げられました。「シンプルだけど頭を使うね」「わかりやすかった」とにかく面白い」と皆さんの感想でした。

勝利チームに授与されたキャンディメダルはさぞ甘かったことでしょう。引き続き楽しんでいきたいと皆さんの期待は大きいです。新しい方の参加もお待ちしております。

ゆいの会 事務局 市瀬君子

社会福祉事業に関する政府交渉

ゆいの里では、21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会(21・老福連)、障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会、社会福祉経営全国介護と連名で介護・障害・保育に関する「社会福祉事業に関する要望書」を内閣府及び厚生労働省に提出し、4月11日にオンラインにて政府交渉を行い、意見交換を行いました。

今回の要望書は、介護・障害・保育をはじめとする社会保障の現場に大きな負担をもたらしている新型コロナウイルス感染症への対応と福祉現場の職員の人材の確保や処遇改善のあり方について要望をまとめ、ゆいの里では「養護老人ホーム・軽費老人ホームの処遇改善」を担当しました。介護保険施設と同様に「介護」を行なっている養護老人ホーム・軽費老人ホームの処遇改善は完全に出遅れています。全国の養護・軽費においては措置控えの深刻な影響を受けている施設もあり、定数割れに苦しみ、経営的にも相当に苦しい施設も多く、職員の処遇改善に自力では手が回らない施設が大半といえます。国は自治体任せにすることなく、より強い指導をもって各自自治体において確実に処遇改善がなされるよう主導していただくことを要望しました。私たち福祉現場で働く職員の切実な現状を訴え、意見交換することのできた貴重な機会となりました。

ゆいの里 専務 篠田淳治

憲法について考えてみませんか?

ロシアのウクライナ侵攻が始まって以来、力には力しかない、という思いを持った方もいるかと思えます。私はこの間、民医連を通して憲法について学習してきました。そこで、憲法9条で平和が守られているのは当然ですが、さらに私たちは率先して世界を非武装の方向に変えていこうと努力することが求められており、その積極的な行動をとることの中に平和と安全への保障がある、ということを知りました。「力には力を」をやめよう!と世界に伝え続け、非武装で平和でいることこそが、日本の平和を保障していくのだと確信しました。

沖縄戦没者追悼式で「こわいをして、へいわがわかった」という詩を7歳の女の子が読みました。怖いを知った今、本当に改憲が必要なのか、今一度立ち止まって憲法前文と9条を声を出して読んでみませんか?

社保平和委員 原耕平



天竜川の氾濫を想定した川路地区の避難訓練です。

長野県民医連 第35回定期総会 発言報告

介護・福祉もデジタル化の波

コロナ過を経験し世間では「DX」が謳われていきます。DXとはデジタル技術を利用してサービスやビジネスモデルに変革をもたらすこととされています。私たち介護・社会福祉業界もまさにDXの波が来ています。私の経験上この業界は一部を除きデジタルとは縁遠い業界だと感じていました。人と人が関り、サービスを行うことが前提ですから当然ではありません。しかし、働き方改革やコロナ過を経験することで変革せざるを得なくなり、令和3年度の介護報酬改定によってその状況はさらに加速することになりました。勤怠管理システム、Web面会やWeb会議、介護記録ソフト等々、デジタル機器がなければすでに仕事にならない状況です。今まで紙に書き記していたことから言えばまさに大変革です。便利な一方で効率化だけにとられると大きな問題となり得ます。私たちはこの大変革を冷静に捉え「誰のためのか、何のためのか」を改めて考えながら利用者様が居心地よく職員が働きやすい環境を提供できるよう、デジタル技術と向きにそして上手に付き合っていく必要があると考えています。

特別養護老人ホームゆい 事務長 牧内真

地域・行政・社会福祉法人で作り上げた未満児保育「川路おむすび保育園」

2020年3月、川路地区のまちづくり委員会から、「ゆいの里で未満児保育を行ってほしい」と話がありました。1年間をかけて毎月、地域と行政・私たち法人で話し合いを行いました。まちづくり委員会は地域の対象の子どもの把握・利用希望のアンケート・朝夕のパートさんの確保を行ってくれました。

行政は指定管理の建物の無償提供(かわじデイサービス内の一室)・給食の提供・未満児保育を行っていない「川路保育園」の園庭等の使用の許可、イベントの同時開催の提案、協力保育園として卒園児の受け入れ先の確保を行ってくれました。認可申請の書類も丁寧に教えてくれました。

そして、私たち社会福祉法人は保育士の確保、改修工事、認可申請を行い、運営をしていくことになりました。定員10名の小さな保育園です。法人職員の子ども1名と地域の子ども9名で2021年4月1日に開所し、1年が経過しました。デイサービスセンターの1室にある保育園は飯田市では初のことでしたが、予想以上に双方に良い効果がありました。高齢者は子どもたちの顔が見たくて長い廊下を何往復もしましたし、泣き止まない園児は高齢者に声をかけられて気持ちの切り替えが出来たりしていました。

地域の願い・困った、を拾っていく。民医連らしい活動をいつも心がけていますが、今回はそこに行政も巻き込んで地域の大きな財産となる形となりました。

かわじデイサービスセンター 所長 原耕平

青年が輝けるゆいへ

『民医連の青年職員の6つの視点』にもとづき、青年職員が元気に、やりがいを持ち、働き続けられることを目的に、2020年4月にゆいの里青年委員会を発足しました。活動内容は、青年を理解するための学習会と青年が楽しみながらやりがいに繋がる集会を開催するという2本立てで行いました。学習会：役職者を対象に開催。テーマ「青年を知る」として短大の先生を講師に招き、最近の学生の様子や関わり方、青年への研修方法等について開催。目から鱗の部分が多数あった、青年との接し方や現状について良く分かったなど高評価でした。中堅職員を対象に「新入育成・実習生受け入れから見えてきたこと」をテーマに開催。青年の集会：2年間で5回開催。「互いを知る」テーマに自己紹介やゲームなどを行いました。各事業所の自慢な所をパワーポイント等を活用して発表。持ち上げない介護をテーマに学習会を開催。今年度久しぶりに全国JBに2名参加し報告会を行いました。職場全体で青年を支援できる環境作りを行いました。青年が自ら企画、運営に参加し、楽しめ、スキルアップ出来るように支援していくことで、青年が働きやすく、長く働き続けられる職場になるために、青年委員会の活動の重要性を実感しています。今後も引き続き、青年の育成に力を注ぎ成長を援助し続けていきたいと思います。

ハートヒル川路 施設長 伊坪陽子

新入職員 紹介



加藤咲帆さん

ゆい1階
介護

皆様に笑顔をお届けに来ました。



熊谷礼珠さん

ゆい2階
介護

皆に寄り添い、
笑顔を引き出せるように
頑張ります。



宮島彩さん

ハートビル川路
看護

みなさんと元気に
かかわりたいです。



大井智保さん

ハートビル川路
介護

第二夜勤として
よろしくお願いします。



森下一哉さん

デイサービスセンターおよび
介護

頑張ります。
宜しく願い致します。



林 真帆さん

川路おむすび保育園
保育士

今年度よりお世話になります。
毎日笑顔で楽しく過ごしたいです。
よろしくお願いします。



平栗歩実さん

川路おむすび保育園
保育士

今年度よりお世話になります。
こども達と楽しく過ごしたいです。
よろしくお願いします。



亀割久美子さん

かわじデイサービスセンター
看護

お世話になります。
後数年で60歳になります。
ヨロシクお願いします。



勤続10年・20年の表彰者発表



長年の勤務お疲れ様です。これからもよろしくお願いします。



20年表彰

・池田克文 ・井上愛美



10年表彰

・富樫佳史 ・下平真由美 ・杉本大輔
・塩澤年定 ・中村理佳 ・寺岡隆子



ボランティア、ありがとうございました

6月26日(日)にJP(日本郵便)労働組合下伊那支部の皆さんが福祉型労働運動として特養ゆいの施設周辺草刈りにお越し頂きました。

梅雨時の蒸し暑い中での作業となりましたが熱心に作業をしていただき、大変にきれいになりました。お仕事の枠を超えた活動に敬意を表します。大変にありがとうございました。



寄附・寄贈者

ご協力ありがとうございました。

・中田 教一 ・長沼 好子 ・藤本 久江
・塚平 栄子 ・林 久司 ・伊坪 清一

敬称略・順不同



おサカナ釣れたよ~

昨年10月号は臨時休館で講座記事が皆無 今年良かった忙しいけど <https://www.kawaranbe.net/>

2022年9月21日発行

開催しました!
かわらんべ
講座
8月15日~9月14日
のようす

8/21 48名 水生動物を調べよう【竜丘】

近くの竜丘地区の水辺の楽校に行き川の水生き物とりとれた生き物を観察しながらスケッチしました



9/1 14名 絵手紙講座

8/20 23名 ダイコンまき



大根のタネをまいて、土をかけ、水をあげました 大きな大根に育つといいね



この赤いツブが大根のタネ 3粒あるけどわかる?



阿南町富草の休耕田の池で生き物をさがしました 『水辺の生き物とともだち』

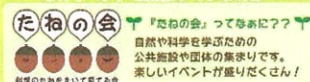
8/28 34名 下伊那教育会/生物委員会さんとの共催イベント

水生生物観察会

南信州サイエンスクエスト



このイベントを主催しているのは...



かわらんべも参加している【たねの会】たねの会のイベント「南信州サイエンスクエスト」の今年のテーマは【カラダ】9月に各施設で関連講座を開催!

8/27 33名 ヨシ/ボリあつめ

当初「駒ヶ根高原で砂防たんけん」の予定でしたが、会場と内容を変更して開催しました

詳細を3面で紹介



かわらんべの小川へ生き物の引っ越し



8/19 18名 夏の星空に出発!

天体のことや観察方法について勉強をして かわらんべの屋上で星を観察

夏の星座や天の川を眺めました



中秋の名月は雲の中 でも楽しそう

9/10 32名 お月見で、秋の星空に出発!

9/10 26名 池のがらい生物たいじ

池にすみ着いた外来種のザリガニとエビを退治しました

詳細を3面で紹介



9/3 44名 下伊那漁業協同組合さんとの共催イベント

親子で魚つり入門

早朝の増水により 当日会場でイベント中止を決定しましたが 人数限定で釣り体験をお手伝い



ご利用いただきました
リクエスト講座
8月15日～9月14日
のようす

学校の授業支援・親子レク・地区行事など
園・学校・各種団体からの要望を受けて
ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です

知ってた？ 当館の体験学習の多くはSDGsにも関連していることを

水質浄化と水生生物の回復・防災学習・水質調査・絶滅危惧種の保護・外来種の駆除など、かわらんべが得意として提供している学習テーマの多くはSDGsの具体目標に関連しています。



外来植物の駆除実習

- 目標6:安全な水とトイレを世界中に
●ターゲット6.6:河川・湖沼などの水系生態系の保護と回復
- 目標11:住み続けられるまちづくり
●ターゲット11.5:水災害による被害を減らす防災学習
- 目標14:海の豊かさを守ろう
●ターゲット14.1:川のごみ拾いや水質浄化による海洋汚染の防止
- 目標15:陸の豊かさを守ろう
●ターゲット15.5:絶滅危惧種の保護・絶滅を防ぐための対策
●ターゲット15.8:外来種を減らす取り組み

●松美会 アフタースクール虹 16名 8月18日(木)



石ころアートなどクラフトを体験いただきました



●泰阜小学校 3学年 15名 8月24日(水)



水辺の生き物さがしを体験いただきました



●座光寺小学校 1・2学年 85名 9月6日(火)



小川で魚とりと石ころアートを体験いただきました



●阿智第一小学校 1学年 21名 9月7日(水)



雨の日のフィールドビンゴと小川で魚とりを体験いただきました



●はなぶさ学園 30名 9月9日(金)

外来生物アメリカザリガニ退治を通じて環境安全を学びました



●下條小学校 2学年 32名 9月13日(火)



小川で魚とりを体験いただきました



●下伊那農業高校3学年 環境科学講座 23名 ①②は出前授業

- ①【実習】水生生物による水質調査 8月24日(水) ②【座学】川の水質・外来生物 9月7日(水) ③【実習】外来植物駆除 9月14日(水)



●飯田市環境課 出前講座【水生生物による水質調査】

- ①環境チェッカーほか 30名 8月28日(日) 松川で水生生物調査
②高陵中学校1-3年 自然環境班 31名 9月9日(金) 野底川で水生生物調査
③環境チェッカーほか 23名 9月11日(日) 野底川で水生生物調査



水辺の楽校
いいだ

かわらんべ20年・水辺の楽校20年 この先の20年に向けて 自然体験フィールドをみんなで改善中!

かわらんべと同時に誕生して20年
水辺の楽校だより

講座参加者による生息環境づくり・生き物管理

8/27 小川にすむ生き物の改善 かわらんべ講座

■今年は小川の周辺にヘビがいるので水辺や草を刈り払いました
■そしたら、水際の植物をすまかにしているメダカなどの魚やヤゴなどの水生昆虫がすめなくなって減ってしまいました



■なので、水際に植物がなくても、石の間や砂・泥の中、川岸の砂礫にすめる種類を今より多く育てることにしました
■手はじめに、ヨシノボリ・シマドジョウ・キペリマメゲンゴロウ・カワニナを近くの久米川から移住させてみました

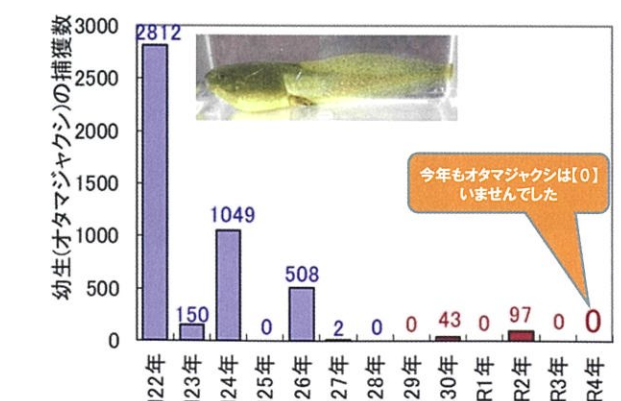


■ヨシノボリは小さなものばかり200匹ほど引っ越ししてもらいました
■ちゃんとすめるようになるには、捕食者のザリガニを減らして、川底に石をたくさん入れることも必要です これらの作業も続けていきます



9/10 池のザリガニ・外来エビ退治 かわらんべ講座

ウシガエル退治を続けて13年目。一度は駆除成功と思われましたが、天竜川の増水に乗って再びやってきました。それでも退治を継続し、昨年の【0】に続き、今年も【0】でした。今度こそ駆除成功か？



■調査してみて、良いことと悪いことが2つずつありました
■良いことは、ウシガエルがいなかったこと そして二年ぶりに大事なトンボの成虫に出会えたこと
■悪いことは、大型のアメリカザリガニがまだまだたくさんいること、そして外来エビが侵入していて、すでにその数はエビ全体の6割ほどにも達すること



9/9 小川のザリガニ退治 リクエスト講座

アメリカザリガニは、川にすむ他の生き物を食べてしまう迷惑な外来生物です。その迷惑行為は全国各地で大問題になっているため、もうすぐ【特定外来生物】として法律で管理される生き物になるようです。かわらんべでは昨年、小川の上流まで調査して生息実態を把握し、本格的にザリガニ退治に取り組んでいます。

■なかなか減らない強敵の外来生物ですが、講座や体験学習、さらには自主的に退治してくれるみなさんの協力もあって、最近ではだいぶ少なくなった印象です
■そのことを確認するため、「はなぶさ学園」のみなさんと、ザリガニ生息数の調査と退治を9月9日におこないました
■調査の結果、明らかに少ない場所もありましたが、数が減っていない場所もありました 減ってない場所は【石垣】のある場所でした ザリガニが石垣のすき間に逃げかくれるとアミではとることができないため、完全に駆除することのむずかしさは、そこに原因がありそうです
■しかし、とれたのは今年生まれた小さなものばかりで、大きなザリガニは少なくなり、見た目のボリュームは ずいぶん減った感があります



■ザリガニを減らせば小川の生き物の種類が豊富になるはずですが 今後がんばりましょう

9/14 迷惑植物アレチウリ退治 リクエスト講座

旺盛に繁茂して生態系に影響を与え、景観まで損ねる特定外来生物アレチウリ。この強敵との闘いは、開館3年目の平成16年から続いています。8月中旬から9月上旬はアレチウリの生育が著しい時期であり、開花結実の時期にもあたるため、タネの生産抑制を目指す駆除作業には重要な時期です。そんな大事な時期に、今年も下伊那農業高校のみなさんが外来生物駆除の実習として かわらんべ周辺のアレチウリ退治に来てくれました。

■今回の作業は、機械では退治しにくい木の周辺のツルを抜き取りました
■若さゆえのパワーで次々にアレチウリの伸びたツルを引き剥がし、あつという間に予定した範囲を抜ききって、抜いたツルを積み上げた山がいくつもできました (気温30℃を超える晴天午後の作業、おつかれさまでした)
■1つのツルで数百個ものタネを付けるとも言われていますので、これだけの量のツルの退治は、無数のタネの生産抑制につながったと考えられます



10月かわらんべ講座

※10月の休館日は、3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

- 屋内の講座ではマスク着用をお願いします
- 屋外の講座もマスクは持参してください
- 感染予防の観点から【中止】や【変更】となる場合もあります 情報はホームページで公表します
- 参加前にホームページで最新の情報を確認してからお出かけください



■成人講座は受付中

ウォーキングで健康生活

成人講座

かわらんべ周辺

10/20 木

午後13:30～15:30

再開しました かわらんべウォーキング
今月は「かわらんべコース」
かわらんべ周辺を歩きます

- 持ち物
- ・歩きに適した服装
- ・飲み物
- ・マスク持参



■一般講座は受付終了

- ・10月 1日：カジカをさがそう！
- ・10月 2日：秋の鉱山巡り
- ・10月 8日：秋の鳥を見つけよう (◎◎)
- ・10月15日：とばしてみよう！秋のバッタ
- ・10月22日：和紙作り
- ・10月29日：天竜川たんけんく連続防災講座②>

【変更】10月6日(木)に予定していた「絵手紙講座」は、講師の先生のご都合により中止となりました

11月かわらんべ講座

受付日
限定

期間限定：10月1日(土)から8日(土)17時まで

※11月の休館日は、4日(金)・7日(月)・14日(月)・21日(月)・24日(木)・28日(月)

子ども焼きイモ体験

子どもと保護者

会場：水辺の楽校

11/5 土

午前9:00～11:00

二つのことが一回で楽しめる
お得な講座です

●サツマイモの収穫体験
土の中からイモを掘り出す
収穫の感動を親子で体験

●焼きイモづくり
自分で火をおこして
たき火で焼きイモづくり

- 持ち物
- ・軍手
- ・収穫したイモを持ち帰る袋
- ・飲み物
- ・マスク持参



親子ダイコン抜きと漬物

子どもと保護者

会場：水辺の楽校

11/12 土

午前9:00～11:00

おなじみの野菜の大根
8月にタネをまいてから
3ヶ月で生長しました
大地の恵みに感謝しつつ
大根の収穫を楽しみます
その大根を使って協力
員さんによる漬物づく
りの実演もあります



- 持ち物
- ・軍手
- ・収穫した大根を持ち帰る袋
- ・飲み物
- ・マスク持参

ナツトキウォーキング

大人・子どもと保護者

行き先：天龍峡

11/13 日

午前9:00～11:00

天龍峡大橋の「そらさんぽ天龍峡」
を歩きながら 天龍峡の絶景のナツ
をとときあかそう！
(成人講座「ウォーキングで健康生活」
のみなさんと合同で開催します)

- 持ち物
- ・歩きに適した服装
- ・飲み物
- ・マスク持参



連続防災講座③ 体験! ひなん所生活

子どもと保護者

会場：かわらんべ

11/19 土

午前9:00～11:00

災害時の避難所生活に必要な
間仕切りやベッドを
作ります
いざという時に役立つ防災
体験です

定員
15組

- 持ち物
- ・避難所が必要と
思われる物
- ・筆記用具
- ・飲み物
- ★マスク着用



年賀状作りを楽しもう

子どもと保護者

会場：かわらんべ

11/26 土

午前9:00～11:00

葉や実や紙・布など
の様々な素材を使っ
て来年の干支をデザ
インした絵柄や、お
気に入りのイラスト
を描きます
手作り年賀状は喜ば
れること間違いなし

- 持ち物
- ・筆記用具
- ★マスク着用

定員
15組



■成人講座は受付中

ナツトキウォーキング

11/13 日

親子参加の一般講座と合同で開催します
※通常の第三木曜開催ではありません
日曜の午前開催ですのでお間違えなく

午前9:00～11:00

成人講座

【お知らせ】絵手紙講座はしばらくお休みにします
(「広報いいだ」等の一部のイベント情報には11月10日開催予定で
掲載されていますが、変更となりました)